

ソーシャルメディアで変わる新たなテレビの視聴スタイル「ソーシャルテレビ・アワード 2015」で「バーチャル高校野球」が大賞を受賞！

朝日放送株式会社（本社：大阪府大阪市福島区、代表取締役社長：脇阪 聡史、以下 朝日放送）が、昨年夏に実施した「バーチャル高校野球」が「ソーシャルテレビ・アワード 2015」において、大賞を受賞しました。

「ソーシャルテレビ・アワード2015」は、株式会社 日経BP（本社：東京、社長：長田公平）の日経デジタルマーケティングならびに日経エンタテインメント！が主催し、ソーシャルメディアとテレビが急接近する動きのなかで、その連携や複合的活用先進的な取り組みをした企画を表彰し、両業界の発展に寄与することを目的としているものです。今年で4回目となります。

『全国高校野球選手権大会中継』ほか、『熱闘甲子園』や『速報！甲子園への道』で高校野球を盛り上げる朝日放送は、昨年夏より、高校野球の Web サイトを『バーチャル高校野球』としてリニューアル。夏の全国高校野球選手権大会の全試合を、初めて、iOS や Android の端末（スマートフォン・タブレット）などマルチデバイス向けにライブおよびオンデマンドで配信。視聴者が、自分の見たいアングルを「中継映像」「投手中心」「打者中心」「センターカメラ」の4パターンから選べるようにしたほか、試合後にアップされる動画から任意の部分の切り出せる「ハイライトジェネレーター」という機能を導入し、視聴者が気に入ったシーン（20秒）を SNS など共有できるようにしました。Twitter、Facebook、LINE のアカウントでもアナウンサーを起用した応援レポートなど積極的な展開を行い、その結果、期間中、PC、スマホ、アプリの合計で、1000万人以上のユニークユーザーと約6500万のPVを獲得。テレビとソーシャルメディアの連携などによって「高校野球」を盛り上げたことを高く評価され、今回の受賞となりました。

今回、受賞したのは、昨年の取り組みになりますが、今年は、7月15日より株式会社朝日新聞社（本社：東京、代表取締役社長：渡辺雅隆）と共同で「バーチャル高校野球」（<http://www.asahi.com/koshien>）を開設。19日の沖縄大会決勝を始まりに、宮城、千葉、大阪など全26の地方大会決勝、全国選手権大会の全試合をインターネットで生中継します。8月6日に開幕する「第97回全国高等学校野球選手権大会」は、全48試合を中継します。ピッチャー目線、バッター目線が選べるマルチアングル機能などもお楽しみいただけます。